

# 国批判相次ぐ



## 秋田で会議

# 復興、原発緊急提言も

### 西川知事

# 「経済に打撃」

地方を取り巻く課題を話し合う全国知事会議が12日、秋田市で2日間の日程で始まった。東日本大震災からの復興や福島第1原発事故への対応について、早急な復興基本方針の策定や事故の収束などを求める18項目の提言案を議論。知事からは、「(国が)世界からも地域からも信用

果たすことなどを求める緊急提言もまとめ、近く提出することを決めた。冒頭にあいさつした全国知事会長の山田啓二京都市知事は、震災や原発事故に対する国政の停滞を批判した上で、「こいつら時こそ地方政府は現地業

# 福井新聞

発行所  
福井新聞社  
福井市大和田町56  
郵便番号 910-8552  
電話 0776(57)5111  
読者センター 57-5140  
© 福井新聞社 2011年

矯正歯科専門  
院長 加藤 敬三  
福井市大手2-18-12 (県庁裏ハローワーク前)  
カトウ矯正歯科  
☎(0776)28-1118  
<http://www.kato-ortho.jp/>

きょうの天気  
6時)9 12 15 18 21 24

号  
M  
D

他打惑てに稼エまだ国現





友田晶子さんの酒にまつわる話などエッセーをまとめた「今宵も一杯」

ワインコーディネーターや日本酒好き酒師として活躍している福井市出身の友田晶子さん。東京都中央区在住。が、男性ライフスタイル誌「pen」で連載していた酒に関するエッセーをまとめた「今宵も一杯」(阪急コミュニケーションズ)がこのほど、出版された。お気に入りの福井の地酒なども登場し、故郷の味



友田晶子さん

もPRしている。

友田さんは若いころから料理や酒に興味を持ち、1988年に20代で渡仏してワイン醸造などを勉強。現在は東京を拠点に酒と食に関するセミナーやイベントの企画、ホテル向けコンサルティングなどを手掛けている。県認定の「ふくい食のアンバサダー」や、日本料理ビジネス研究会の会長なども務めている。

## 今宵の至福100杯紹介

雑誌エッセーまとめ出版 友田晶子さん (福井出身)

「今宵の一杯」は2006年9月から昨年12月まで連載しワインや日本酒、ウイスキー、カクテルまでさまざまな酒をエッセーで1回ごとに紹介した。100回を節目に本にまとめることになり「至福の100杯」として、楽しみ方や酒にまつわる話、酒に合う旬の素材などを写真とともに四季ごとにごっごっついでいる。

福井の地酒は日本酒3種類、ワイン1種類を紹介。日本酒に合う冬の味覚、越前には「世界最強のおいしさ」と表現し故郷・福井の食をアピールしたエッセーも。おいしい酒に出合える店として、福井出身者が経営する都内の店なども載せている。

友田さんは本に登場する福井の酒や食材について「福井出身で東京に住む者だからこそ感じる魅力を紹介した」と話している。

四六判で224ページ。1785円。